
IIJ日米回線増強、290Mbpsへ

1998年11月12日

株式会社インターネットイニシアティブ(以下IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、12月中旬をめぐり、保有する日米間のインターネットバックボーン回線を245Mbpsから290Mbpsへ増強いたします。

今回の増強は大阪 - New York間を45Mbpsから90Mbpsに増速することにより実現いたします。東京 - 米国西海岸を結ぶ200Mbpsの回線とあわせ、IIJの日米回線は合計290Mbpsとなり、これは日米をつなぐインターネットバックボーン回線としては世界最大、最速の規模です。

またIIJの保有する日米回線は、アジア諸国を高速回線で接続するインターネットバックボーンネットワーク「A-Bone」(*)とダイレクトに接続されています。今回の増強により、日本のみならず、アジア太平洋地域と米国間のインターネット通信を支える基幹インフラとしての役割も一層強化されます。

インターネットが情報インフラとして社会に定着したことに伴い、インターネットトラフィックは爆発的に伸びています。IIJでは引き続き、来春をめぐり、更なる日米回線の増強を行います。詳細については別途発表を行う予定です。

(*) IIJの関連会社、アジア・インターネット・ホールディング (AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一) が運営
